

日 本 土 壤 微 生 物 学 会 2010 年 度 大 会 (東 京) の お 知 ら せ

日 時 : 2010 年 5 月 21 日 (金)	9 時 30 分 ~ 12 時 00 分	一般講演 (口頭発表)
	12 時 00 分 ~ 12 時 50 分	評議員会
	13 時 ~ 14 時 30 分	一般講演 (口頭発表)
	14 時 45 分 ~ 15 時 35 分	特別講演
	15 時 45 分 ~ 18 時 15 分	大会シンポジウム
22 日 (土)	18 時 45 分 ~ 20 時 15 分	懇親会 (山上会館)
	9 時 ~ 12 時 00 分	ポスター発表 (ポスター賞を設けます)
	13 時 ~ 14 時 15 分	総会 (ポスター賞発表)
	14 時 30 分 ~ 16 時 40 分*	市民公開シンポジウム
	(*シンポジウム終了後、弥生講堂ロビーにて講演者との歓談の時間を設けます)	

会場: 東京大学農学部キャンパス (東京メトロ南北線「東大前」駅下車すぐ)
農学部 1 号館 8 番講義室 (1 日目)、弥生講堂 (2 日目) (1 日目の受付のみ 2 号館 2 番講義室)
(〒113- 8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部 <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>)

特別講演 外生菌根菌ネットワークの構造と機能 寶月岱造 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

大会シンポジウム (大会参加者対象)

土壌の環境・DNA・個別菌情報の融合をめざして:「メタ解析」時代の土壌生態学

1. 環境負荷を予測するための土壌環境モニタリングとモデリング
八木一行 (農業環境技術研究所)
2. eDNA による農耕地土壌の生物性解析・評価手法の開発
對馬誠也 (農業環境技術研究所)
3. 植物根圏微生物のメタゲノム解析に向けて
信濃卓郎・海野佑介 (農研機構 北海道農業研究センター)
4. Functional Single Cell 分離が明かす水田土壌脱窒菌の機能と生態
石井 聡 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
5. 難培養性細菌種のゲノム完全長配列取得による機能解明
本郷裕一 (東京工業大学生命理工学研究科)

公開シンポジウム (主に一般市民の方対象)「土の微生物—地球を支える小さな生き物たち」

1. 土の中に広がる微生物の世界
妹尾啓史・大塚重人 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
2. 植物を助け、廃棄物を資源に変える土の微生物
染谷 孝 (佐賀大学農学部)
3. パンダのうんちの細菌による生ゴミ処理でイグ・ノーベル賞
田口文章 (北里大学名誉教授、微生物管理機構理事長)

大会参加申込

5 月 7 日 (金) までに下記の大会ホームページから参加申し込み (事前申し込み) を行って下さい。参加費等も 5 月 7 日 (金) までに郵便振替にて払い込み下さい。

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/soil-cosmology/soilmicro2010.html> (学会 HP からリンクされています)

これ以降の参加申し込み・参加費等支払いは大会当日に受付で行って下さい。

大会参加費 (要旨集を含む)

事前振込 (5 月 7 日まで): 会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生 3,000 円 (会員・非会員共)

当日支払: 会員 6,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,000 円 (会員・非会員共)

要旨集のみ購入 2,000 円

懇親会費 事前振込 (5 月 7 日まで): 5,000 円、当日支払: 6,000 円

振込方法 郵便局の振込用紙に振込み内容を記入の上、5 月 7 日までに下記口座にお振込み下さい。

郵便振替 口座番号: 00190-5-727403 加入者名: 土壌微生物 2010

託児サービス ご希望の方は 4 月 14 日 (水) までに、大会事務局にご連絡ください。また、会場近辺には次の託児施設があります。ミルクホーム湯島園 (東京メトロ千代田線湯島駅近く)、子供家庭支援センターふみちゃんのおうち (文京シビックセンター内)、キッズスクエア東京ドームホテル (東京ドームホテル内)、キッズスクエア丸の内東京ビル (東京駅近く)

大会事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 土壌圏科学研究室

電話: 03-5841-5139 ファクス: 03-5841-8042 Eメール: asenoo@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

大会委員長: 妹尾啓史 事務局: 大塚重人、濱本宏、大島研郎、石井聡、多胡香奈子、西澤智康

日本土壌微生物学会 2010 年度大会プログラム

5月21日(金)

8:30- 受付開始(2号館2番講義室)

9:25-9:30 開会挨拶(1号館8番講義室)

一般講演(口頭発表)

- 9:30-9:45 0-1 茶園土壌から分離した *Ochrobactrum* 属脱窒細菌に関する研究
○田崎大貴¹、鮫島玲子²
¹静大院・農、²静大・農
- 9:45-10:00 0-2 ガス透過性膜を用いた土壌ガス採取-土壌凍結地帯における事例
○柳井洋介^{1,2}、古賀伸久²、岩田幸良²、楊宗興³、常田岳志⁴、根本学²、廣田知良²
1JSPS、2北農研、3農工大、4農環研
- 10:00-10:15 0-3 ダイズ老化根粒からの亜酸化窒素発生に関与する土壌生物
○南澤 究¹、稲葉尚子¹、早津雅仁²、星野(高田)裕子²
岡田浩明²、江田志磨¹、三井久幸¹
¹東北大院・生命、²農環研
- 10:15-10:30 0-4 石灰窒素の主成分シアナミドの硝酸化成抑制作用の解析
○尾和尚人¹、平舘俊太郎²、藤井義晴²
¹電気化学工業(株)、²農環研
- 10:30-10:45 0-5 中国亜熱帯林土壌における窒素動態と微生物群集-安定同位体を用いた無機態窒素動態解析-
○磯部一夫¹、幾谷純子²、諏訪裕一³、竹林佑²、楊宗興^{2,4}、Yunting Fang²
Jiangming Mo⁵、妹尾啓史¹、大塚重人¹、木庭啓介⁴
¹東大・農、²農工大・農、³中央大・理工、⁴農工大・共科院、⁵中国科学院
- 10:45-11:00 0-6 分離されやすいアンモニア酸化細菌の *amoA* と土壌 DNA 解析 (DGGE など) でみられる *amoA* の塩基配列の比較
○早津雅仁¹、森本品¹、星野(高田)裕子¹、鮫島玲子²、長岡一成³、竹中眞³、秋山博子¹
¹農環研、²静岡大・農、³中央農研
- 11:00-11:15 休憩
- 11:15-11:30 0-7 ダイズの根粒共生系と菌根共生系で発現する宿主遺伝子の網羅的解析(第1報)根粒共生と菌根共生の比較
○坂本一憲¹、荻原菜津子¹、梶 智光¹、関 原明²、松井章浩²、石田順子²、田中真帆²
¹千葉大院・園芸、²理研・PSC
- 11:30-11:45 0-8 ナシ園における施肥量の違いがアーバスキュラー菌根菌の分布に及ぼす影響
○吉村侑子¹、大和政秀²、井戸亮史³、岩瀬剛二²
¹鳥大院・農、²鳥大・農・菌類きのこ遺伝セ、³鳥取果園芸試
- 11:45-12:00 0-9 アーバスキュラー菌根樹脂切片中 Cd の XAFS 解析
○久我ゆかり¹、大友量²、名雪桂一郎³、陳保冬⁴
¹広大院・総科、²農水省、³日本電子(株)、⁴Chin. Acad. Sci.
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-13:15 0-10 我が国に分布する *Rhizobium (Agrobacterium) vitis* の遺伝子型について
○川口 章¹
¹岡山農総セ
- 13:15-13:30 0-11 Analysis of bacterial community in the reductive soil disinfestation
○Subrata Mowlick¹、Keisuke Hirota²、Toshiaki Takehara³、Nobuo Kaku¹、Atsuko Ueki¹
¹Yamagata Univ., ²Tokushima Agr. Res. Ins., ³WeNARC
- 13:30-13:45 0-12 Genomovar を異にする *Burkholderia cepacia* complex 系統の血清型別について
○土屋健一¹、亀崎友加¹、松隈弓子¹、對馬誠也²、古屋成人¹
¹九大院・農、²農環研
- 13:45-14:00 0-13 中海底質を用いたメタン発酵における有機物負荷の影響
吉田真祐美¹、○井藤和人¹、巢山弘介¹
¹島根大・生物資源
- 14:00-14:15 0-14 異属三菌株混合連続リアクターにおける挙動と相互作用解析
○瀬野淳¹、Fatma Azwani¹、水野奈央子¹、山本脩二¹、二又裕之¹
¹静大・工

- 14:15-14:30 0-15 多サンプル同時熱測定法による土壌の生物性評価の試みー各種炭素化合物代謝過程の解析に基づいてー
○坂宮章世¹、妹尾啓史²、田中晶善¹
¹三重大・生物資源、²東大・農
- 14:45-15:35 特別講演 「外生菌根菌ネットワークの構造と機能」 寶月岱造 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
- 15:45-18:15 大会シンポジウム 「土壌の環境・DNA・個別菌情報の融合をめざして:『メタ解析』時代の土壌生態学」
(後援:日本学術会議・日本微生物生態学会、共催:生物系特定産業技術研究支援センター)
- 15:45-16:15 環境負荷を予測するための土壌環境モニタリングとモデリング
八木一行 (農業環境技術研究所)
- 16:15-16:45 eDNA による農耕地土壌の生物性解析・評価手法の開発
對馬誠也 (農業環境技術研究所)
- 16:45-17:15 植物根圏微生物のメタゲノム解析に向けて
信濃卓郎・海野佑介 (農研機構 北海道農業研究センター)
- 17:15-17:45 Functional Single Cell 分離が明かす水田土壌脱窒菌の機能と生態
石井 聡 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
- 17:45-18:15 難培養性細菌種のゲノム完全長配列取得による機能解明
本郷裕一 (東京工業大学生命理工学研究科)
- 18:45-20:15 懇親会 (東京大学山上会館)

5月22日(土)

一般講演 (ポスター発表) (弥生講堂ロビー)

- 9:00-12:00 ポスター発表 (ポスターは9時までに掲示してください)
発表コアタイム: 奇数番号は9:30-10:30、偶数番号は10:30-11:30)

- P-01 殺線虫剤 (カズサホストとホスチアゼート) の Enhanced biodegradation
○日野沙友里¹、The Thiri Maung²、豊田剛己²
¹農工大・農、²農工大・BASE
- P-02 2,4-D 分解メガプラスミド pM7012 の保有する遺伝子の解析
○酒井順子¹、小川直人²、藤井毅¹
¹農環研、²静大・農
- P-03 トリコテセン系かび毒を代謝する細菌由来 P450 酵素系
○伊藤通浩¹、石坂真澄¹、吉田慎一郎²、生長陽子¹、小坂橋基夫¹、對馬誠也¹
¹農環研、²東北大院理巨大分子セ
- P-04 Detection of Genome-Wide Gene Expression in *Pseudomonas putida* KT2440 Growing in Soil by Microarray Analysis
王勇¹、森本品¹、小川直人²、藤井毅¹
¹農環研、²静岡大
- P-05 Detection of soil specific gene expression of a chitinase in *Streptomyces coelicolor*
○NAZARI Bhenam¹、小林達彦¹、藤井毅²
¹筑波大院、²農環研
- P-06 ダイズ根粒菌 *Bradyrhizobium japonicum* USDA122 株と USDA110 株のゲノム比較: USDA122 株特異的遺伝子の配列決定による探索
○津久井隆裕¹、金子貴一²、佐藤修正³、山田 学³、板倉 学¹、三井久幸¹、江田志磨¹、南澤 究¹
¹東北大院・生命、²京産大、³かずさ DNA 研
- P-07 キャベツ萎黄病菌はトマト萎凋病菌レース 1 に特有の非病原性遺伝子ホモログを保持する
○柏 毅¹、稲見圭悟¹、藤永真史²、小木曾秀紀²、寺岡 徹¹、有江 力¹
¹農工大・農、²長野野花試
- P-08 トマト萎凋病菌の新型レース 3 の発生について
○稲見圭悟¹、森田泰彰²、寺岡 徹¹、有江 力¹
¹農工大・農、²高知農技セ
- P-09 ナス台木トマトを用いた青枯病の発病抑制効果
○前田征之¹、太田沙由理¹、古川勇一郎¹、白鳥豊¹、藤巻雄一¹
鍛冶原寛²、野津あゆみ³、角野晶大³、瓦朋子⁴、中保一浩⁵
¹新潟農総研、²山口県農林総セ、³北海道花野菜セ、⁴ベルグアース (株)、⁵中央農研

- P-10 前作の違いがアブラナ科根こぶ病及び土壌微生物群集構造に及ぼす影響
○大久保敦史¹、杉山修一¹
¹弘前大・農
- P-11 黒ボク土における低濃度エタノールを用いた土壌消毒のキュウリホモプシス根腐病に対する防除効果
○牛尾進吾¹、大木浩¹、武田藍¹、川城英夫¹
¹千葉農林総研
- P-12 蛍光性シュードモナスによるベニバナインゲン根腐病菌の生育阻害および発病抑制効果
○染谷信孝¹、池田成志¹、吉田隆延²、野口雅子³、澤田宏之⁴、土屋健一⁵
¹北農研、²生研セ、³農環研、⁴生物研、⁵九大・農
- P-13 *Bacillus subtilis* MW0-t1 株を用いたトマト褐色根腐病および青枯病の生物防除
○西村光由¹、荒川竜行¹、百町満朗¹
¹岐大・応生
- P-14 血清学的手法を用いた生物農薬素材微生物の動態解析
○松隈弓子¹、古屋成人¹、橋本好弘²、土屋健一¹
¹九大院・農、²(株)サカタのタネ
- P-15 バイオエタノール蒸留廃液を利用した土壌還元消毒技術の開発
○関口博之¹、増中章¹、小林創平¹、松本信一²
¹北農研、²(株)オエノン
- P-16 ジャガイモ有機栽培条件下におけるそうか病・疫病の防除技術
○仲川晃生¹、越智直¹
¹中央農研
- P-17 *Azospirillum* 菌接種による飼料イネ「リーフスター」の窒素肥料低減栽培技術の研究－2009年度圃場試験の結果－
○鳥居昭宏¹、安藤象太郎²、本林隆³、横山正⁴
¹農工大・農、²畜産草地研、³農工大・FSセ、⁴農工大院・農
- P-18 スイートソルガム搾汁液からブタノールを生産する細菌の分離と性状分析
○金本美穂¹、Habibur Rahman¹、長南茂¹、新田洋司¹、久留主泰朗¹、太田寛行¹
¹茨大・農
- P-19 キャベツ栽培土壌における微生物相と家畜ふん堆肥施用歴との関係
○村上弘治¹、金戸(畔柳)有希子¹
¹野茶研
- P-20 オカラ・コーヒー粕堆肥と牛ふん堆肥連用圃場の根圏微生物相の違い-*gacA*を用いた群集構造解析-
張替彩¹、○佐藤恵利華^{1,2}、豊田剛己¹、奥村一³
¹農工大BASE、²(現)近中四農研、³神奈川県農技セ
- P-21 食品残渣の土壌処理に伴う微生物群集構造変化
飯尾真也¹、○原田直樹²、野中昌法²
¹新潟大院・自然研、²新潟大・農
- P-22 トマト有機養液栽培における根面バイオフィルムのPCR-DGGE解析
○山本祥子¹、富田正徳¹
¹(株)アイエイアイ エコファーム部
- P-23 不耕起栽培畑地土壌における微生物群集の分子生態学的解析
○河村明寛¹、西澤智康¹、小松崎将一¹、金子信博²、太田寛行¹
¹茨大・農、²横浜国大院・環境情報
- P-24 ダイズ茎由来の単離困難な細菌群集：*Acinetobacter*属と*Microbacterium*属細菌のFISH (Fluorescence *in situ* hybridization) 解析
○飯田隆之¹、池田成志¹、江田志磨¹、三井久幸¹、南澤 究¹
¹東北大院・生命
- P-25 ヤハズソウ根粒から分離された細菌の系統解析
○山本浩平¹、春田伸¹、松浦克美¹
¹首都大・理工
- P-26 異なる地域の連作黒ダイズ根粒から分離される非共生土壌細菌および根粒菌の分布
○静川幸明¹、松本静治¹、吉川正巳¹、大脇良成²、田澤純子²、横山正³
¹京都農技セ生資セ、²中央農研、³農工大

- P-27 根粒超着生ダイズ由来の *Methylobacterium* 属細菌の分離と系統解析
○按田瑞恵¹、池田成志²、佐藤修正³、田畑哲之³、江田志磨¹、三井久幸¹、南澤 究¹
¹東北大院・生命、²北農研、³かずさ DNA 研
- P-28 異なる Rj 型のダイズ 2 品種における根粒菌の多重感染の違い
○横山和平¹
¹山口大・農
- P-29 炭素イオンビーム照射による高温耐性ダイズ根粒菌の作出
○武田喜代子¹、手島光平²、佐藤勝也²、鳴海一成²、横山 正³
¹農工大・農、²原子力機構・遺伝子資源、³農工大院・農
- P-30 重粘土転換畑におけるヘアリーベッチ根粒菌 *Rhizobium leguminosarum* bv. *viciae* の窒素固定活性の多様性
○佐藤孝¹、佐藤恵美子¹、高階史章¹、金田吉弘¹、横山正²
¹秋田県立大・生物資源、²農工大・農
- P-31 農地土壌の硝化能とアンモニア酸化細菌・古細菌密度の関係
○森本品¹、早津雅仁¹、星野（高田）裕子¹、長岡一成²、山崎真嗣²、唐澤敏彦²、竹中眞²、秋山博子¹
¹農環研、²中央農研
- P-32 ノニルフェノールスルホン酸銅環流土壌中におけるアンモニア酸化菌の動態解析
○西澤智康¹、安田智昭¹、太田寛行¹
¹茨城大・農
- P-33 多サンプル同時熱測定法による、各種土壌の微生物活性への除草剤の影響の解析
坂宮章世¹、折口菜都希¹、○田中晶善¹
¹三重大・生物資源
- P-34 PLFA-SIP 法を用いた水田土壌の原生動物によるメタン酸化細菌の捕食解析
○村瀬 潤¹、Paul L. E. Bodelier²
¹名古屋大院生命農、²NI00-KNAW, Centre for Limnology
- P-35 AWD 節水水稻栽培が土壌中のメタン生成古細菌群に及ぼす影響の評価—16S rRNA を対象とした PCR-DGGE、qPCR 解析
○渡邊健史¹、宝川靖和^{2,3}、Ruth Agbisit³、Lizzida Llorca³、藤田大輔³、浅川晋¹、木村真人¹
¹名古屋大院生命農、²JIRCAS、³IRRI
- P-36 水田土壌における逐次還元反応と微生物群集の季節動態
○伊藤英臣¹、白鳥豊²、石井聡¹、大塚重人¹、妹尾啓史¹
¹東大院・農、²新潟農総研
- P-37 有機農業畑地における温室効果ガスの動態および土壌微生物バイオマスとその群集構造解析
○永野博彦¹、加藤茂²、犬伏和之¹
¹千葉大院・園芸、²自然農法セ
- P-38 Nitrous oxide emission and nitrate leaching from an acid upland blueberry soil
○Imre Vano¹、Changynan Tang¹、Kazuyuki Inubushi¹
¹千葉大院・園芸
- P-39 畑地土壌における *Cryptococcus* 属真核微生物の分布と亜酸化窒素生成活性
○赤池 恵¹、佐藤嘉則²、西澤智康¹、昭日格図¹、太田寛行¹
¹茨城大・農、²茨城大・地球変動適応科学
- P-40 茶園から分離した糸状菌の系統と脱窒活性
○平野智之¹、鮫島玲子²
¹静大院・農、²静大・農
- P-41 無機態窒素の高濃度ストレスがアカマツ - 外生菌根菌共生系の成長に及ぼす影響
○宮本祥吾¹、立石貴浩¹
¹岩大・農
- P-42 新潟県の海岸砂丘地植物と共生するアーバスキュラー菌根菌
海津朋之¹、武藤拓也¹、原田直樹²、○野中昌法²
¹新潟大院・自然研、²新潟大・農
- P-43 アーバスキュラー菌根菌とミミズによる牧草の生育への相乗効果
○小島知子¹、岩永百合²、宮崎あかね²
¹畜草研、²日女大・理

- P-44 土壌サンプルを用いたクローン解析によるカビ 18S rDNA 用プライマーの比較—キメラ生成率の観点から—
○星野（高田）裕子¹、森本品¹
¹農環研
- P-45 地理的に異なる黒ボク土における細菌・糸状菌・線虫相と各種環境要因との関係
○包智華¹、生長陽子¹、松下裕子¹、竹本周平¹、丹羽 慈¹、藤井芳一¹、大場広輔¹、鈴木千夏²
長岡一成²、竹中 眞²、村上弘治³、畔柳 有希子³、浦嶋泰文⁴、関口博之⁵、串田篤彦⁵
豊田剛己⁶、森本品¹、星野（高田）裕子¹、岡田浩明¹、斎藤雅典⁷、對馬誠也¹
¹農環研、²中央農研、³野茶研、⁴東北農研、⁵北農研、⁶農工大院・BASE、⁷東北大院・農
- P-46 ムギの葉面細菌数の動態と気象要因の関係
○丹羽理恵子¹、吉田重信²、古屋成人³、土屋健一³、對馬誠也¹
¹農環研、²農水省技術会議事務局、³九大院・農

13:00-14:15 総会（ポスター賞発表）（弥生講堂）

14:30-16:40 市民公開シンポジウム 「土の微生物—地球を支える小さな生き物たち」（弥生講堂）
（後援：日本学術会議・日本微生物生態学会・東京大学農学部）

14:30-15:00 土の中に広がる微生物の世界

妹尾啓史・大塚重人（東京大学大学院農学生命科学研究科）

15:00-15:45 植物を助け、廃棄物を資源に変える土の微生物

染谷 孝（佐賀大学農学部）

15:45-15:55 休憩

15:55-16:40 パンダのうんちの細菌による生ゴミ処理でイグ・ノーベル賞

田口文章（北里大学名誉教授・微生物管理機構理事長）

終了後、講演者との歓談の時間を1時間ほど設けます

